

2026 年度
慶應義塾大学大学院薬学研究科

入学試験要項 (第二次募集)

後期博士課程・博士課程
2026 年 4 月入学者向け



薬学研究科アドミッション・ポリシー（入学受入方針）

薬科学専攻（後期博士課程）

求める学生像

- (1) 薬科学分野における新たな研究課題に取り組む基盤となる専門知識と課題解決力を有する人
- (2) 薬科学分野における課題を深く探究し、研究チームの一員として主体的に研究を進め、協働できる人
- (3) 国際的な視野を持ち、科学者として薬科学の発展と研究成果の社会への還元を強く志す人
- (4) 科学者としての倫理観と責任感を持ち、他者を思いやる心を持つ人

選抜の基本方針

このような入学者を幅広く受け入れるため、一般・社会人・留学生入試により選抜を実施します。

一般・社会人・留学生入試

学力検査として英語を課し、また、修士論文あるいは提出した学術論文の内容について口頭発表および試問を行い、併せて、面接により志望動機、学習意欲等を評価し、可否を判定する。

薬学専攻博士課程

求める学生像

- (1) 薬学分野における薬物療法の実践および研究を進めるための専門知識と課題解決力を有する人
- (2) 臨床現場の課題を深く探求し、医療チームの一員としてリーダーシップを発揮し、協働できる人
- (3) 国際的な視野を持ち、Pharmacist-Scientist として臨床研究を通じて医療・健康の向上に貢献する意欲を有する人
- (4) 医療人としての倫理観と責任感を持ち、他者を思いやる心を持つ人

選抜の基本方針

このような入学者を幅広く受け入れるため、(1)推薦入試、(2)一般・社会人入試により選抜を実施します。

(1) 推薦入試

本学部での成績が規定の基準を超える者に対して面接を行い、志望動機、学習意欲等を評価し、可否を判定する。

(2) 一般・社会人入試

学力検査として、小論文と英語を課し、併せて、面接により志望動機、学習意欲等を評価し、可否を判定する。

個人情報の取り扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾大学各部門におきまして、①入学試験実施（出願処理、試験実施、合格発表）②入学手続、③学事（学生が関与する学術研究活動を含みます。）に関する管理、連絡および手続、④学生生活全般に関する管理、連絡および手続、⑤大学内の施設・設備利用に関する管理、連絡および手続、⑥寄付金、学校債、維持会および慶應カードの募集等に関する連絡、⑦本人および保証人宛に送付する各種書類の発送その他の連絡、⑧三田会（同窓会）に関する書類送付とこれらに付随する事項を行うために利用します。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

上記の業務は、その一部の業務を慶應義塾より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

また、慶應義塾では三田会（同窓会）活動を支援する一環として、卒業後も三田会（同窓会）から要請があった場合は、所定の手続きおよび審査の上で必要な範囲内において個人情報を提供することがあります。

その他、法律上開示すべき義務を負う場合や、学生本人または第三者の生命／身体／財産を保護するために必要であって本人の同意を得ることが困難な場合など、法令上の例外事由に該当する場合には、第三者に個人情報を開示することがあります。

慶應義塾は、以上の場合を除いて、同意なく、個人情報を第三者に開示いたしません。

各手続きにお進みいただいた場合には、以上の点にご同意いただいたものと取り扱わせていただきます。予めご了承ください。

大規模自然災害（激甚災害）被災地の受験生に対する特別措置について

慶應義塾大学では、大規模自然災害（激甚災害）による被害が生じた場合、被害を受けた受験生の方々にに対し、経済的な面で支援を図るため、被災の状況を考慮して、それに応じた特別な措置を講じることがあります。その際の手続の詳細および申請書等は、慶應義塾大学入学センターウェブサイト（学部入学案内サイト）に掲載しますので、ご覧のうえ手続をお取りください。大学院入試における特別措置についても、学部入学案内サイトに掲載します。

URL：<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/news/>

お電話での問い合わせ先：03-5427-1566（入学センター）

安全保障輸出管理に関して

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和および安全の維持を妨げることが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」等に基づく安全保障輸出管理（国外への貨物・技術の持ち出し・送付等、および国内での外国人等（外国人 研究者・留学生等）への技術提供について、経済産業大臣の事前許可が必要かどうかの事前確認を含む）を行っています。それにより、希望する教育が受けられない場合や、研究ができないまたは希望する教育・研究内容等の変更を求められる場合があります。受験希望者は、時間に余裕をもって研究内容等について受入希望教員と相談してください。

《慶應義塾大学大学院薬学研究科 入試情報》<https://www.pha.keio.ac.jp/outline/admission.html#sec02>

※安全保障貿易管理の詳細については、以下の経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省ウェブサイト》<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/>

受験を目的とした入国手続について

国外出願者には、受験者の必要に応じて「受験許可証」を発行します。受験を目的とするビザ（査証）を取得する際に、この「受験許可証」が必要な場合は、2025年11月20日（木）までに、芝共立キャンパス学生課大学院入試担当へメールで依頼してください。

なお、ビザの申請方法については、居住地を管轄する日本国在外公館のウェブサイトをご確認ください。

受験および入学後の配慮について

障害や疾病等により、本学の受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち出願開始の3週間前までに芝共立キャンパス学生課大学院入試担当まで必ずご連絡ください。

2026 年度薬学研究科 入学試験日程(第二次募集)

◆薬科学専攻 後期博士課程

◆薬学専攻 博士課程

	一般・社会人	留学生(後期博士課程)
入学時期	2026 年 4 月	
出願登録期間(インターネット)	2025 年 12 月 1 日(月)10:00 ～12 月 8 日(月)15:00	2025 年 11 月 13 日(木)10:00 ～11 月 20 日(木)15:00
入学検定料支払期間	2025 年 12 月 1 日(月)10:00 ～12 月 8 日(月)23:00	2025 年 11 月 13 日(木)10:00 ～11 月 20 日(木)23:00
出願書類の郵送期間	2025 年 12 月 1 日(月)10:00 ～12 月 8 日(月)消印有効	2025 年 11 月 13 日(木)10:00 ～11 月 20 日(木)消印有効 ※国外出願者は締切日必着
試験日	2026 年 1 月 17 日(土)	
合格発表	2026 年 2 月 3 日(火)15:00	
入学手続期間	2026 年 3 月 2 日(月)～3 月 6 日(金)	

1. 募集人員

課程	入試種別	募集人員
薬科学専攻 後期博士課程	一般／社会人／留学生	若干名
薬学専攻 博士課程	一般／社会人	若干名

※各講座の定員については、面談時に指導予定教員へ確認してください。

2. 募集する講座

◆薬科学専攻 後期博士課程 ※兼任講座も、第一志望、第二志望いずれにも志願できます。

1) 薬化学	2) 天然医薬資源学	3) 分子創成化学
4) 衛生化学	5) 生化学	6) 代謝生理化学
7) 薬理学	8) 分子腫瘍薬学	9) 創薬分析化学
10) 生命機能物理学		

(兼任講座)

1) 薬剤学	2) 病態生理学	3) 薬物治療学
4) 医薬品開発規制科学	5) 医薬品情報学	6) 薬効解析学
7) 統合臨床薬理学	8) 臨床薬学	9) 創薬研究センター
10) 医療薬学・社会連携センター 医療薬学部門	11) 医療薬学・社会連携センター 社会薬学部門	

◆薬学専攻 博士課程 ※兼任講座も、第一志望、第二志望いずれにも志願できます。

1) 薬剤学	2) 病態生理学	3) 薬物治療学
4) 医薬品開発規制科学	5) 医薬品情報学	6) 薬効解析学
7) 統合臨床薬理学	8) 臨床薬学	9) 創薬研究センター
10) ヘルスケア・イノベーション薬学	11) 薬学教育研究センター	12) 医療薬学・社会連携センター 医療薬学部門
13) 医療薬学・社会連携センター 社会薬学部門		

(兼任講座)

1) 薬化学	2) 天然医薬資源学	3) 分子創成化学
4) 衛生化学	5) 生化学	6) 代謝生理化学
7) 薬理学	8) 分子腫瘍薬学	9) 創薬分析化学
10) 生命機能物理学		

3. 出願資格

◆薬科学専攻 後期博士課程

一般	① 修士の学位または専門職学位を有する者、または2026年3月31日までに取得見込みの者。 ② 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。 ③ 文部科学大臣の指定した者。 ④ その他本研究科において、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた24歳以上の者。 ※「同等以上の学力」については出願前に芝共立キャンパス学生課大学院入試担当までメールでお問い合わせください。
社会人	前記①～④のいずれかを満たし、出願時に大学、研究所、企業、病院に勤務し、所属長の推薦を受けた者。
留学生	前記②を満たす者。

◆薬学専攻 博士課程◆

一般	① 大学（薬学、医学、歯学（6年制課程）または獣医学の課程）を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。 ② 修士の学位を有する者、または2026年3月31日までに取得見込みの者。 ③ 外国において、学校教育における18年の課程（薬学、医学、歯学または獣医学の課程）を修了した者、または修了見込みの者。 ④ 文部科学大臣の指定した者。 ⑤ その他、本研究科において、前記①の学部卒業者と同等以上の学力があると認めた24歳以上の者。 ※「同等以上の学力」については、芝共立キャンパス学生課大学院入試担当までメールでお問い合わせください。
社会人	前記①～⑤のいずれかを満たし、出願時に病院、薬局、大学、研究所、企業に勤務し、所属長の推薦を受けた者。

4. 選考方法

◆薬科学専攻 後期博士課程

一般 社会人 留学生	①修士論文あるいは提出した学術論文の内容について口頭発表（15分）および 試問（10分） ②学力試験（英語：TOEFL ITP） ③面接 ※2025 年度本研究科前期博士課程修了見込者で引き続き後期博士課程に進学を希 望する場合は、①は本研究科修士論文発表を以て替え、②、③は免除します。
------------------	---

◆薬学専攻 博士課程

一般／社会人	科学的な内容の小論文，英語（TOEFL ITP），面接
--------	-----------------------------

5. 試験日程および試験科目

試験会場は芝共立キャンパスです。試験教室および面接開始時間については当日掲示にて案内します。

《公共交通機関（バス、タクシーを除く）の乱れ・遅れによる遅刻の扱い》

試験会場周辺の公共交通機関に大幅な乱れ・遅れが生じ、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。試験当日に開始時間変更がある際は、下記ウェブサイトでお知らせします。

【慶應義塾大学薬学部・薬学研究科 大学院入学情報】

<https://www.pha.keio.ac.jp/outline/admission.html#sec02>



◆薬科学専攻 後期博士課程

試験日	試験時間	試験科目
一般／社会人／留学生 2026 年 1 月 17 日 (土)	9:30～12:00（集合 9:10）	英語（TOEFL ITP） （集合時間に遅刻した場合は、受験できない場合があります。）
	13:00～	修士論文あるいは提出した学術論文の内容について口頭発表（15分）および試問（10分）
	口頭発表および試問終了後	面接 （留学生も含めて面接は日本語で行います。）

◆薬学専攻 博士課程

試験日	試験時間	試験科目
一般／社会人 2026年1月17日(土)	9:30～12:00 (集合 9:10)	英語 (TOEFL ITP) (集合時間に遅刻した場合は、受験できない場合があります。)
	13:00～14:00	小論文
	小論文終了後	面接

6. 出願手続きについて

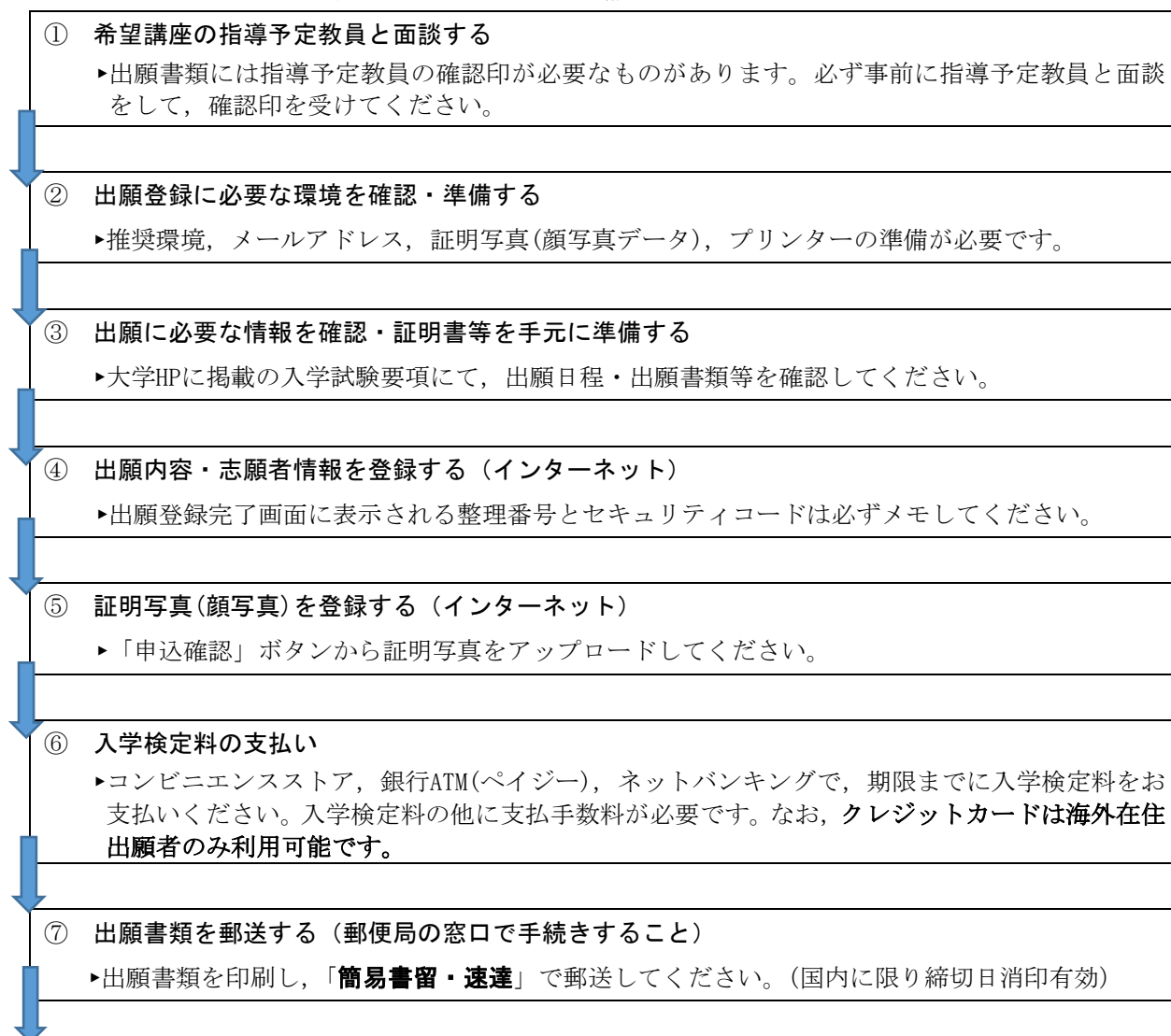
6-1. 出願登録 (インターネット)

指定の出願登録期間内に以下のサイトにアクセスのうえ、出願手続きを行ってください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-keio-g/>

※出願登録 (インターネット) 後は、受験生本人が登録内容の変更をすることはできません。登録を完了する前に必ず内容をよく確認してください。万が一、誤った情報を登録してしまった場合は、再登録をせず、学生課大学院入試担当までお問い合わせください。

●出願手続きの流れ ※本要項をよく読んだ上で、出願を進めてください。



⑧ 出願完了

▶受験票のダウンロード期間になりましたら、「申込確認」ボタンよりログインし、申込一覧から受験票が印刷可能となります。試験当日は、印刷した受験票を持参してください。

●出願登録注意事項●

①「**離籍(予定)年月日(卒業/修了(見込)年月日)**」(必須入力欄)は、「6-5.出願書類」の「7)卒業(見込)証明書・修了(見込)証明書」にて確認し、正しく登録してください。

【参考】※必ず証明書で確認してください。

▼慶應義塾大学在学学生・卒業生

入学月日 ⇒ 4月1日(4月入学) / 9月22日(9月入学)

卒業(見込)月日 ⇒ 2011年3月以降の卒業(見込)日は3月10日

▼慶應義塾大学大学院在学学生・修了生

入学月日 ⇒ 4月1日(4月入学) / 9月22日(9月入学)

修了(見込)月日 ⇒ 2022年3月までの修了日は3月23日(3月修了) / 9月21日(9月修了)
2022年4月以降の修了日は3月10日(3月修了) / 9月5日(9月修了)

②「**希望講座の第二志望**」(任意入力欄)を選択入力した場合は、第二志望講座の指導予定教員による出願理由書(出願書類4)参照)への押印が必要です。押印が受けられない場合は、選択入力しないください。

6-2. 出願期間(郵送)(※郵便局の窓口で手続きすること)

日本国内での郵送出願に限り締切日消印有効、国外からの郵送出願の場合は締切日必着とします。

◆薬科学専攻 後期博士課程

◆薬学専攻 博士課程

入試区分	出願期間(※日本国内での郵送出願は締切日消印有効)	受験票公開
留学生 (後期博士課程)	2025年11月13日(木)～11月20日(木) ※国外からの郵送出願は <u>締切日必着</u>	2025年11月下旬
一般・社会人	2025年12月1日(月)～12月8日(月)	2025年12月下旬

6-3. 入学検定料 35,000 円 (サービス利用料 1,100 円が別途かかります)

※国内在住出願者は、「コンビニエンスストア」、「銀行ATM(ペイジー)」、「ネットバンキング」にて、期限までに入学検定料をお支払いください。「検定料支払い方法のご案内」は、出願登録(インターネット)画面で閲覧可能です。なお、クレジットカード支払いは海外在住出願者のみ利用可能です。

【入学検定料の返金】

一度納入した入学検定料は、次の a もしくは b の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- a. 入学検定料を納入したが、出願しなかった場合(出願書類を送付しなかった、受理されなかった等)
- b. 入学検定料を誤って二重に納入した場合

上記 a もしくは b にあてはまる場合、下記の期間内に学生課大学院入試担当までご連絡ください。コンビニエンスストア店頭での返金は一切できません。支払手数料は返金の対象になりませんので、予めご了承ください。

<入学検定料返還請求受付期間> 各出願期間最終日より1週間以内

6-4. 出願書類の印刷と郵送

市販の封筒（角型2号サイズ）に出願書類全てを封入し、所定の【宛名ラベル】（※）を封筒の宛名面に貼付の上、「簡易書留・速達」（郵便局の窓口で手続きすること）で郵送してください。日本国外から発送する場合は、国際スピード郵便(EMS)、FedEx、DHL 等追跡のできるサービスで送付してください。出願の受付は郵送に限ります。いかなる理由があっても締切後は受理できません。締切には十分注意し、余裕をもって郵送してください。

●宛先（出願サイトから出力される宛名ラベルに「簡易書留・速達」と表示されています。）

〒105-8512 東京都港区芝公園1-5-30 慶應義塾大学芝共立キャンパス学生課 薬学研究科担当 宛
 ※【宛名ラベル】は、「出願登録（インターネット）」、「入学検定料の支払い」が済んだ後、『申込確認』の画面にログインし、A4白色の用紙でカラー印刷してください。

6-5. 出願書類

出願の前に必ず希望講座の指導予定教員と面談をして研究内容を熟知し、出願理由書に指導予定教員の確認印を受けてください。第二志望がある場合も同様にしてください。

- (1) 出願書類の一部（所定用紙および所定様式）は、下記サイトからダウンロードしてください。

【慶應義塾大学薬学部・薬学研究科 大学院入学情報】

<https://www.pha.keio.ac.jp/outline/admission.html#sec02>

- (2) 一度提出された書類、論文等は、いかなる理由があっても返還および変更はできません。
- (3) 記載事項が事実と異なる場合や、その他不正がある場合は、受験資格および入学資格が取り消されることがあります。
- (4) 書類はすべて日本語または英語で作成し、A4 用紙またはそれに準ずるサイズで片面印刷（両面不可）してください（修士論文は両面印刷可）。

書類名	後期博士	博士
	一般 社会人 留学生	一般 社会人
1) 入学志願者調書 出願登録（インターネット）の「申込確認」にログイン後、申込一覧画面からダウンロードし、A4用紙で片面印刷してください。	○	○
2) 成績証明書（学部・大学院のもの全て） 出身大学において作成厳封したもの ※本学薬学部卒業（見込）者および薬学研究科修了（見込）者も必ず提出してください。ただし、厳封の必要はありません。	○	○
3) 就業先所属長の推薦書（様式自由）	○ ※社会人のみ	
4) 出願理由書（所定用紙） 指導予定教員の確認印が必要です。必ず指導予定教員と面談をして、確認印を受けてください。	○	○

5) 修士論文 修士論文のない場合は学術論文でも可 ※本研究科前期博士課程修了者も提出してください。 ※本研究科前期博士課程修了見込者は、出願時は不要です。学事日程に沿って提出してください。	○	×
6) 論文要旨（所定様式） 5)の提出論文についての要旨。所定様式に従い作成のこと。	○	×
7) 卒業(見込)証明書/修了(見込)証明書（学部・大学院のもの全て）	○	○
8) 学位取得証明書（学部・大学院のもの全て） ①日本国外の大学を卒業(修了)した出願者で、卒業(修了)証明書または成績証明書に取得学位が記載されていない場合は提出してください。 ②日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証所で証明を受け、その証明と併せて提出してください。 ③証明書の氏名が出願時と異なる場合(例:改姓)は、戸籍抄本を提出してください。	該当者のみ	
9) パスポートの写し 氏名、国籍、生年月日、パスポート番号、パスポート発行年月日が記載されたページをコピーして提出してください。	外国人出願者のみ	
10) 在留カードの写し（出願時点で日本在留資格を持つ者のみ必要） カード両面をコピーして提出してください。	外国人出願者のみ	

※上記の他、必要に応じて書類の提出を求めることがあります。

6-6. 受験票発行のお知らせと印刷

出願登録（インターネット）により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、その旨をメールでお知らせすると同時に受験票PDFの印刷が可能になります。受験票PDFを白色のA4用紙縦向きで印刷してください。本学からの受験票送付はありません。

受験票を印刷したら、氏名、受験研究科、その他記載内容が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合には、芝共立学生課大学院入試担当に連絡してください。また、試験当日には、受験票を折り線部分で折ったうえで必ず持参してください。

7. 合格発表

可否結果は、出願サイトの「オンライン合格発表」にて確認してください。合格発表日時は、本紙3ページの「2026年度 薬学研究科入学試験日程」の通りです。結果についてのお問い合わせには一切応じられません。

8. 入学手続

8-1. 入学手続の案内

詳細は入学手続画面に掲載する「入学手続要項」をご確認ください。2026年4月入学者は2026年2月上旬より入学手続画面へログインが可能です。本学から手続書類の郵送はありません。

入学手続画面: <https://www.guide.52school.com/guidance/enrollment-keio-g/>

(受験番号とセキュリティコードが必要です。)

8-2. 手続期間・方法

入学手続は、次の3つの手続を済ませることにより完了します。指定の手続期間内に入学手続に必要な手続を部分的にしか行っていない場合、もしくは全く行っていない場合は、いかなる事情があつたとしても、既に入学意思を放棄したものとして入学手続は認められず、入学の資格を失うことになります。締切日には十分に注意してください。

- ・入学に必要な費用の振込み
- ・必要事項の入力
- ・手続書類の提出（郵送）

入学手続期間 ※「簡易書留・速達」（郵便局の窓口で手続きすること）で郵送してください。

【2026年4月入学】2026年3月2日（月）～3月6日（金）締切日消印有効

8-3. 必要書類

- ① 住民票の写し（本人のもののみ）
- ② （該当者のみ）卒業（修了）証明書
- ③ （該当者のみ）退学証明書
- ④ （外国籍の方のみ）パスポート、在留カードのコピー
- ⑤ その他研究科が必要と定めた書類

9. 入学に必要な費用

2026 年度入学者の学費は未定ですが、2025 年度の費用は以下のとおりです。

種別	薬学研究科	後期博士課程 博士課程
在籍基本料		70,000 円
授業料		710,000 円
学生健康保険互助組合加入費 および組合費		2,600 円
合計		782,600 円
（分納の場合の春学期分）		（391,350 円）
（分納の場合の秋学期分）		（391,250 円）

注：

- ・入学後の学費納付に関しては、慶應義塾財務部（keio_tuition@info.keio.ac.jp）にお問い合わせください。
- ・学費のうち在籍基本料、授業料、施設設備費、実験実習費については、在学中学則に定めるスライド制を適用し毎年定められた額を納入することになりますのであらかじめご承知おきください。なお、適用するアップ率はスライド率（前年度人事院勧告による国家公務員給与のアップ率等）を基準といたします。
- ・その他の費用のうち学生健康保険互助組合加入費（100 円）は初年度のみ徴収します。在学生納付金合計には含まれていません。
- ・学費およびその他の費用は、年 2 回（春学期：4 月末／秋学期：10 月末）に分けて納入することができます。ただし、その他の費用の一部は春学期に一括して徴収します。
- ・本大学が委託されて徴収するその他の費用は、在学中必要に応じて改定されることがあります。

10. 注意事項

- (1) いずれの入試ともに必ず事前に希望する大学院指導教員と面談して、研究内容などについて熟知の上で出願してください。第二志望がある場合も必ず事前に面談を行ってください。

なお、出願理由書に指導予定教員の確認印が必要です。確認印のない場合は、受け付けられません。第二志望の場合も同様です。

- (2) 一度提出された書類は返却しません。
- (3) 受験票は、試験会場内では常に携行し、入学手続の際まで保管してください。
- (4) 試験会場内では、試験監督者および係員の指示に従ってください。
- (5) 納入された費用は原則として返還しません。ただし、所定の期日までに入学辞退の手続を完了した場合に限り返還します。具体的な日程に関しては、入学手続要項に記載します。
- (6) 出願書類および出願資格審査に関わる書類に虚偽の記載があった場合、選考中に不正行為があった場合は、理由の如何を問わず次のとおり対応します。

①合格発表前に発覚した場合

出願資格を認めず、入学検定料も返還しません。

②合格発表後に発覚した場合

合格・入学の資格を取り消し、入学検定料も返還しません。ただし、「入学に必要な費用」を支払済の場合は、「入学に必要な費用」を返還します。

③入学後に発覚した場合

入学の資格を取り消し、入学検定料も「入学に必要な費用」も返還しません。

- (7) 出願に関する問い合わせは、芝共立キャンパス学生課大学院入試担当で受け付けます。

〒105-8512 東京都港区芝公園1丁目5番30号

慶應義塾大学芝共立キャンパス学生課 大学院入試担当

電話 03-5400-2498

窓口取扱時間：平日 8:45～16:45（除：11:20～12:20）

11. 慶應義塾教育振興資金（寄付金）・慶應義塾債（学校債）について

慶應義塾教育振興資金 年額 一口3万円（二口以上のご協力をお願いいたします。）

慶應義塾債 一口10万円（三口以上のご協力をお願いいたします。）

大学院修了時または慶應義塾を離籍されるときに償還いたします。

いずれも任意ではありますが、教育充実のために多くの方々にご協力をいただいています。詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

薬学研究科の主な研究分野

薬科学専攻 後期博士課程

	講座・センター名	担当教員	研究分野
1	薬化学	教授 宮 本 和 範 准教授 東 林 修 平 専任講師 花 屋 賢 悟	典型元素の特性を活用した有機合成化学に関する研究 機能性分子の開発、生物活性物質合成法の開発 タンパク質の化学修飾法の開発とその応用
2	天然医薬資源学	教授 菊 地 晴 久	新規創薬資源の開拓
3	分子創成化学	教授 熊 谷 直 哉	機能性分子のデザイン・合成
4	衛生化学	教授 多 胡 め ぐ み 准教授 中 澤 洋 介	炎症性および造血系サイトカインのシグナル伝達経路の解析 水晶体関連疾患の病態解明と予防に関する研究
5	生化学	教授 長 谷 耕 二 専任講師 高 橋 大 輔	粘膜免疫系と上皮バリアの統合的解析 腸管T細胞分化の研究
6	代謝生理化学	教授 有 田 誠	機能性脂質による炎症・代謝性疾患の制御に関する研究
7	薬理学	教授 三 澤 日 出 巳	脳の病態と高次機能に関する分子神経生物学
8	分子腫瘍薬学	教授 柴 田 淳 史	DNA損傷応答の制御による新しいがん免疫治療の開発
9	創薬分析化学	教授 花 岡 健 二 郎	生体内可視化/創薬のための生体機能分子の創製
10	生命機能物理学	教授 大 澤 匡 範	生命現象を担うタンパク質の機能発現メカニズムの原子レベルでの解明
	(兼担講座)		
11	薬剤学	教授 登 美 斉 俊	組織関門透過制御機構の解明と予防・個別化医療への応用
12	病態生理学	教授 松 下 麻 衣 子	がんに対する新規免疫治療法に関する研究
13	薬物治療学	教授 齋 藤 義 正	難治性がんオルガノイドを用いた創薬研究
14	医薬品開発規制科学	教授 漆 原 尚 巳	医薬品開発規制薬事、薬剤疫学、又は医薬品安全性評価に関する疫学的手法を用いた研究
15	医薬品情報学	教授 堀 里 子 准教授 今 井 俊 吾	医薬品市販後情報の収集、評価・解析、提供に関する方法論の開発と実践 ビッグデータと機械学習を用いた臨床薬学研究
16	薬効解析学	教授 松 元 一 明 専任講師 榎 木 裕 紀	医薬品の薬効評価と副作用解析に基づいた薬物療法の最適化に関する研究 骨格筋を基盤とした疾患制御機構の解明と治療法開発
17	統合臨床薬理学	教授 米 澤 淳	リアルワールドデータと革新的分析技術を用いた臨床薬理研究
18	臨床薬学	教授 大 谷 壽 一 准教授 河 添 仁 准教授 秋 好 健 志	医薬品の適正使用および育薬のための基礎研究、臨床研究及び情報科学 卒前・卒後教育による次世代育成、がん薬物治療の臨床薬学的研究 薬物体内動態の変動要因に関する研究
19	創薬研究センター	教授 松 崎 潤 太 郎	細胞外RNAの動態理解と臨床応用
20	医療薬学・社会連携センター 医療薬学部門	教授 中 村 智 徳 教授 鈴 木 小 夜 専任講師 横 山 雄 太	医療薬学教育の質向上を志向した教育手法・教育アイテムの開発研究 実臨床における問題解決に向けた個別化薬物治療法の開発 東西医薬品併用の適正性に関する評価研究 臨床ファーマコメトリクスを基盤とした薬物の個別最適治療法の構築
21	医療薬学・社会連携センター 社会薬学部門	教授 山 浦 克 典	医薬品の適正使用・セルフメディケーション推進における薬局・薬剤師業務の有用性に関する評価研究

薬学研究科の主な研究分野

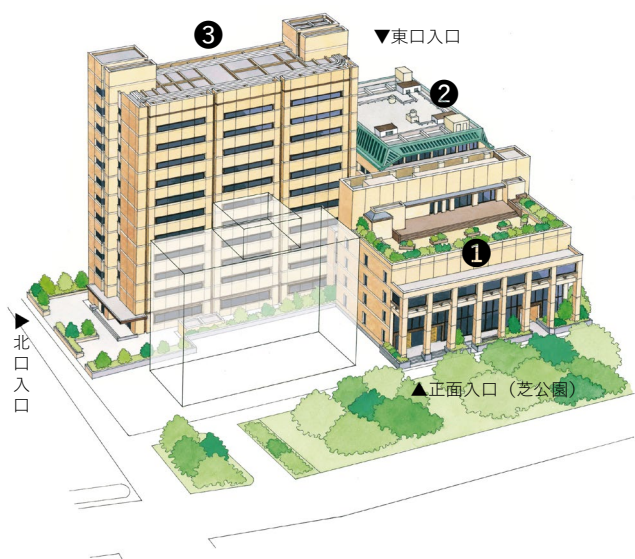
薬学専攻 博士課程

	講座・センター名	担当教員	研 究 分 野
1	薬剤学	教授 登 美 斉 俊	組織関門透過制御機構の解明と予防・個別化医療への応用
2	病態生理学	教授 松 下 麻 衣 子	がんに対する新規免疫治療法に関する研究
3	薬物治療学	教授 齋 藤 義 正	難治性がんオルガノイドを用いた創薬研究
4	医薬品開発規制科学	教授 漆 原 尚 巳	医薬品開発規制薬事、薬剤疫学、又は医薬品安全性評価に関する疫学的手法を用いた研究
5	医薬品情報学	教授 堀 里 子 准教授 今 井 俊 吾	医薬品市販後情報の収集、評価・解析、提供に関する方法論の開発と実践 ビッグデータと機械学習を用いた臨床薬学研究
6	薬効解析学	教授 松 元 一 明 専任講師 榎 木 裕 紀	医薬品の薬効評価と副作用解析に基づいた薬物療法の最適化に関する研究 骨格筋を基盤とした疾患制御機構の解明と治療法開発
7	統合臨床薬理学	教授 米 澤 淳	リアルワールドデータと革新的分析技術を用いた臨床薬理研究
8	臨床薬学	教授 大 谷 壽 一 准教授 河 添 仁 准教授 秋 好 健 志	医薬品の適正使用および育薬のための基礎研究、臨床研究及び情報科学 卒前・卒後教育による次世代育成、がん薬物治療の臨床薬学的研究 薬物体内動態の変動要因に関する研究
9	創薬研究センター	教授 松 崎 潤 太 郎	細胞外RNAの動態理解と臨床応用
10	ヘルスケア・イノベーション薬学	教授 有 田 誠 准教授(有期) 古 堅 彩 子	(学部長兼任) ヘルスケアの質向上ならびにセルフケア・セルフメディケーション推進に向けた医療薬学研究
11	薬学教育研究センター	教授 大 江 知 之	創薬化学とADMETの融合研究
12	医療薬学・社会連携センター 医療薬学部門	教授 中 村 智 徳 教授 鈴 木 小 夜 専任講師 横 山 雄 太	医療薬学教育の質向上を志向した教育手法・教育アイテムの開発研究 実臨床における問題解決に向けた個別化薬物治療法の開発 東西医薬品併用の適正性に関する評価研究 臨床ファーマコメトリクスを基盤とした薬物の個別最適治療法の構築
13	医療薬学・社会連携センター 社会薬学部門	教授 山 浦 克 典	医薬品の適正使用・セルフメディケーション推進における薬局・薬剤師業務の有用性に関する評価研究

(兼任講座)

1	薬化学	教授 宮 本 和 範 准教授 東 林 修 平 専任講師 花 屋 賢 悟	典型元素の特性を活用した有機合成化学に関する研究 機能性分子の開発、生物活性物質合成法の開発 タンパク質の化学修飾法の開発とその応用
2	天然医薬資源学	教授 菊 地 晴 久	新規創薬資源の開拓
3	分子創成化学	教授 熊 谷 直 哉	機能性分子のデザイン・合成
4	衛生化学	教授 多 胡 め ぐ み 准教授 中 澤 洋 介	炎症性および造血系サイトカインのシグナル伝達経路の解析 水晶体関連疾患の病態解明と予防に関する研究
5	生化学	教授 長 谷 耕 二 専任講師 高 橋 大 輔	粘膜免疫系と上皮バリアの統合的解析 腸管T細胞分化の研究
6	代謝生理化学	教授 有 田 誠	機能性脂質による炎症・代謝性疾患の制御に関する研究
7	薬理学	教授 三 澤 日 出 巳	脳の病態と高次機能に関する分子神経生物学
8	分子腫瘍薬学	教授 柴 田 淳 史	DNA損傷応答の制御による新しいがん免疫治療の開発
9	創薬分析化学	教授 花 岡 健 二 郎	生体内可視化/創薬のための生体機能分子の創製
10	生命機能物理学	教授 大 澤 匡 範	生命現象を担うタンパク質の機能発現メカニズムの原子レベルでの解明

慶應義塾大学 芝共立キャンパス



① 1号館(学生厚生棟)

屋上庭園、体育館（多目的ホール）
トレーニングジム、学生ホール（食堂）、生協購買部

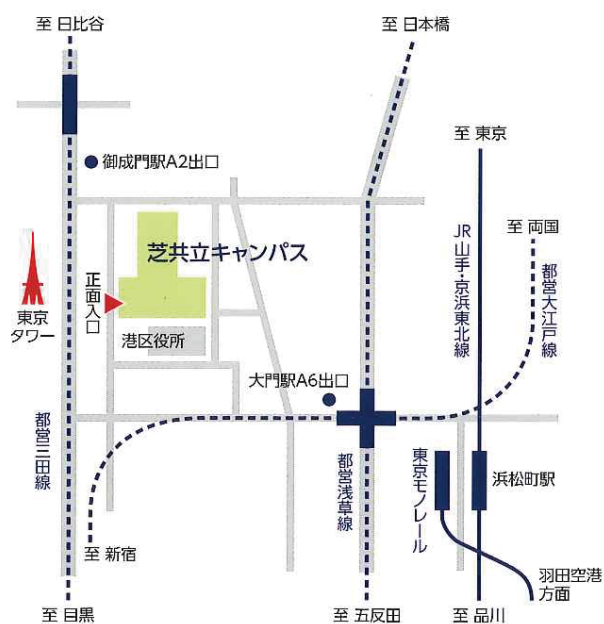
② 2号館(教育棟)

創薬研究センター、講義室、実習室
保健管理センター

③ 3号館(研究棟)

芝共立薬学図書館（薬学メディアセンター）
附属薬局

ACCESS



■住所・電話番号

〒105-8512 東京都港区芝公園1-5-30

TEL 03-3434-6241 (代表)

TEL 03-5400-2498 (学生課：大学院入試担当)

■交通アクセス

JR山手線・京浜東北線「浜松町」駅下車(徒歩10分)

東京モノレール線「浜松町」駅下車(徒歩10分)

都営地下鉄三田線「御成門」駅下車(徒歩2分)

都営地下鉄浅草線・大江戸線「大門」駅下車(徒歩6分)

※東京～浜松町：約6分

上野～浜松町：約15分

渋谷～浜松町：約17分

水道橋～御成門：約12分

慶應義塾大学大学院

薬学研究科



〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30

電話： 03-3434-6241（代表）

03-5400-2498（学生課 大学院入試担当）

E-mail： skcdaigakuin@info.keio.ac.jp